



2020年(令和2年)
7月1日

しき 社協だより

地域が元気になるように、今できることを。

志木市児童センター、宗岡子育て支援センターでは、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、施設の休館および事業が一部中止となりました。

その間、自粛生活によりご家庭で過ごす子ども達や保護者に向けて、メッセージや遊びの動画配信を継続的に行いました。

動画を視聴した児童センターの利用親子からお手紙をいただきました。



▲宗岡子育て支援センターが配信した動画
(ホームページURLは表紙下に掲載)



▲日頃利用している親子からのお手紙

今号の TOPICS

- 表紙 地域が元気になるように
- 2～5頁 令和元年度事業・決算報告
- 6頁 地域の支え合い事例紹介
- 7頁 社協各事業所からのメッセージ
- 8頁 理事の就任、
緊急小口資金の貸付について ほか

♡志木市児童センター・宗岡子育て支援センターから
今まで経験されたことのない事態が生じ、大変なことや
困ったことなど多くの経験をされたことでしょう。

センターでは、皆さんに安心してご利用いただけるよう
に、新しい生活様式を踏まえた感染リスクの少ない新しい
利用方法で、皆さんをお迎えしています。

皆さんの笑顔が私たちの活力です。

問合せ／志木市児童センター ☎ 048-485-3100
宗岡子育て支援センター ☎ 048-485-3102



社会福祉法人
志木市社会福祉協議会

住所 志木市上宗岡1-5-1 志木市総合福祉センター内
TEL(048)485-1177 FAX(048)475-0014
ホームページ <http://www.shiki-syakyo.or.jp>
E-mail houjin@shiki-syakyo.or.jp



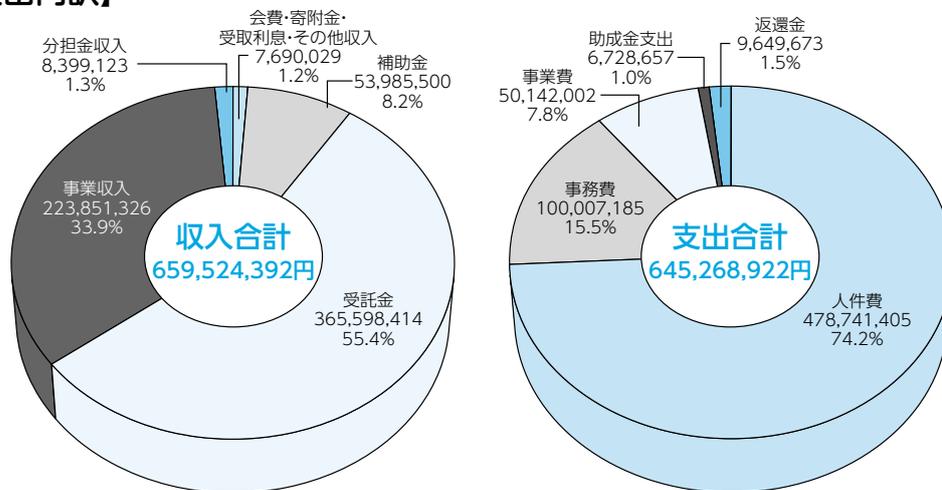
※志木市社協ホームページにつながるQRコードを掲載しています。

【令和元年度事業活動収支決算額（法人全体）】

(単位：円)

区分	収入決算額	支出決算額	収支差額
合計	659,524,392	645,268,922	14,255,470

【収入支出内訳】



※法人内での繰入金・繰出金等を除いた金額であるため、事業ごとの支出決算額の合計とは一致しません。

【貸借対照表（令和2年3月31日現在）】

(単位：円)

勘定科目	当年度末	勘定科目	当年度末
<資産の部>		<負債の部>	
流動資産	252,399,494	流動負債	137,809,632
現金預金	136,433,561	事業未払金	115,328,225
事業未収金	61,550,886	預り金	1,502,135
立替金	52,530,827	前受金	129,730
前払金	1,884,220	仮受金	53,209
		賞与引当金	20,796,333
固定資産	411,903,189	固定負債	25,117,016
基本財産	1,000,000	リース債務	2,988,576
その他の固定資産	410,903,189	退職給付引当金	22,128,440
資産の部合計	664,302,683	負債の部合計	162,926,648
		基本金	1,000,000
		基金	173,382,423
		災害ボランティア基金	39,676,410
		横山武治高齢者福祉基金	133,706,013
		その他の積立金	210,909,446
		運営調整基金	176,593,974
		多機能型事業所積立金	24,580,579
		指定管理積立金	9,734,893
		次期繰越活動増減差額	116,084,166
		(うち当期活動増減差額)	15,330,136
		純資産の部合計	501,376,035
		負債及び純資産の部合計	664,302,683

Q. 社協への寄附金はどのように使われているの？

A. 寄附金の目的に合わせて使途を調整しています。

ご寄附いただく際に、地域福祉全般、高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉など、どのような福祉の推進に活用されたいかご意思をお伺いし、該当する事業に充当しています。



令和元年度
事業報告・決算報告



地域福祉課

福祉のまちづくりを推進し、地域の皆様に安心して利用していただける施設を運営します。

法人運営

51,155,264円

志木市社協の事業全体の管理、総合的・計画的な事業執行を行い、各課間との連携を図る事業を推進しました。
また、法人組織を強化するため、会員の募集や福祉功労表彰などを行いました。

福祉功労表彰
6人 3団体
組織強化活動
会員の募集
共同募金運動協力
(赤い羽根・歳末たすけあい)
広報活動
社協だよりの発行、
ホームページ・SNSの運営



▲地域福祉功労表彰
地域福祉功労表彰として、前会長をはじめ、6人3団体の皆様を表彰しました。

生活福祉資金貸付事業

1,531,000円

低所得者や離職者などが生活を維持するための相談支援を行うとともに、必要な世帯に対し貸付を行いました。

相談件数 62件
※3月から新型コロナウイルスの影響による特例貸付が開始

志木市総合福祉センター

46,915,979円

志木市役所出張所の移転により、より安全な施設管理と、総合窓口としてのワンストップサービスの拡充に努めました。



▲普通救命救急講習会(宗二公共催)

開館日数 329日
各種共催事業の実施

宗岡第二公民館

24,566,610円

地域に根差した公民館として、地域のニーズに合わせた事業や子ども会との共催など、地域の団体と連携した事業を実施しました。



▲高齢者事業 寿大学
物づくりとして、モザイクタイルを製作しました。

開館日数 329日
高齢者事業、一般成人事業、教育・子育て支援事業、サークル支援事業など 29事業

地域福祉事業

20,738,508円

第5次志木市地域福祉活動計画の策定や寄附金を財源とした詐欺被害防止電話機等購入費補助事業の創設を行いました。
また、支え合いを推進するフォーラムや福祉教育などを実施しました。

地域福祉活動

生活支援体制整備協議体 7回
サロン活動支援 35団体
ふれあい健康交流会 25回
家族介護者交流事業 2回



▲生活支援体制整備フォーラム
「あなたの力を地域の力に」

ボランティア・市民活動センター

ボランティア活動保険の受付 加入者数 1,717人
ボランティア体験プログラム「福祉学園」参加者 189人
ボランティア育成講座 手話、朗読、傾聴など 5事業
市内全小中学校における福祉教育 12校

在宅福祉事業

地域支え合い事業「たんぼぼ生活応援隊」 1,641時間 10分
詐欺被害防止電話機等購入費補助事業 70件
車椅子の貸出、車椅子専用車の貸出、運転ボランティア調整

共同募金配分事業

町内会等への助成 延べ 139団体
介護用品購入支援事業 301件
地域でつながる子育て応援事業 284件



志木市福祉センター

19,749,700円

志木市第二福祉センター

33,283,400円

高齢者が健康で明るく安全に過ごせるよう、施設の維持管理に努め、各種教室事業や介護予防事業の拡充も行いました。

福祉センター

開館日数 327日
教室事業 健康体操、大人のぬり絵、民謡、書道など 8教室
介護予防事業 ころばん塾、カッパ体操など 19事業

第二福祉センター

開館日数 321日
教室事業 リズム体操、太極拳、シニアダンスなど 10教室
介護予防事業 ころばん塾、楽々筋トレ塾など 9事業



▲福祉センター健康体操教室
力運動、脳トレなどさまざまな体操を音楽にのせて行います。

長寿えがお課

住み慣れたまちでいつまでも暮らしたいという願いを大切にします。

居宅介護支援事業

35,178,293円

関係機関や多職種と連携しながら、要支援・要介護者の現在の状況に合わせたケアプランを作成しました。



▲関係機関と連携し、迅速に対応できるよう努めています。

ケアプラン作成
介護計画 1,839件
介護予防計画 351件
認定調査 113件

地域包括支援センター

81,673,108円

柏町、館・幸町地区において「地域包括ケア（高齢者が住み慣れた地域で、尊厳あるその人らしい生活を継続できるようにすること）」を推進する中核機関として、高齢者支援を行いました。

柏の杜

相談件数 総合5,758件 権利擁護 32件 介護予防 1,289件

館・幸町

相談件数 総合6,414件 権利擁護 60件 介護予防 1,602件

事業内容（共通）

包括的・継続的ケアマネジメント支援業務（生活支援体制整備など）

市受託事業（元気づくり事業、認知症施策推進事業）

志木市高齢者あんしん相談センター柏の杜



◀認知症声かけ訓練

百歳体操のメンバーで認知症声かけ訓練を行いました。

志木市高齢者あんしん相談センター館・幸町



◀生活支援体制整備事業

メープル保育園と連携方法を協議し、地域の高齢者との多世代交流の機会を持ちました。

訪問介護事業

86,934,266円

介護保険制度や障害者総合支援制度に基づき、ヘルパーによる訪問介護サービス等を提供しました。



訪問介護
延べ利用者数 2,447人
延べ訪問回数 23,654回

こども未来課

こどもたちの笑顔が輝き、健やかに成長できる地域を築きます。

志木市児童センター

23,399,650円

小学生以上の児童が活躍できる場として、ジュニアリーダー活動事業を実施しました。

未就学児・保護者対象事業

なかよしランド、児セビクスなど 5事業

小学生以上対象事業

プログラミング講座、けん玉検定など

21事業

地域育成事業

ミニサマーコンサート、映画会など 3事業



▲ジュニアリーダー活動事業
年間の活動報告を作成しました。

放課後子ども教室・学童保育クラブ

109,978,636円

宗岡3地区において、放課後子ども教室と学童保育クラブが一体となった「放課後志木っ子タイム」を地域の市民講師の協力のもと運営しました。

また、宗岡学童保育クラブの志木っ子タイム移行に向けて、宗岡全地区が一体となった事業を実施しました。

定期体験プログラム

空手、ハンドメイド、学習、舞踊、フラダンスなど 11事業

不定期体験プログラム

ふれあい囲碁、科学教室など

その他

地域交流事業、社協関連事業など



▲宗岡りんくすによる遊びの体験プログラム

地域と連携しながら放課後の活動を提供しています。

宗岡子育て支援センター

12,092,100円

子育て親子の交流の場や子育てに関する相談・援助を行いました。

あそびの広場 321回

子育て親子交流事業 9事業

子育て支援事業 15事業

子育て相談 193件

専門相談 164件



▲歯科衛生士によるむし歯予防教室
支援センターで保健・医療専門職による専門相談が受けられます。

障がい福祉課

その人らしく安心した生活ができる権利を守り、障がいのある人の自立や社会参加を支援します。

相談支援事業

18,635,013円

地域住民が抱えている生活課題に対して、各関係機関と連携しながら相談支援を行いました。
また、障がいのある人が適切に福祉サービスを利用できるように、サービス利用等計画を作成しました。

- 【福祉総合相談】
27件
- 【障がい者等相談支援】
2,363件
- 【計画相談支援】
108件



▲権利擁護支援会議

法人後見事業

12,757,323円

日常生活における金銭管理等に支援が必要な人に、日常生活自立支援業務、成年後見人業務・後見監督人業務を適正に実施しました。

【日常生活自立支援事業（あんしんサポートネット）】

相談件数 312件
契約7件

【法人後見事業】

相談・対応件数 924件
保佐人2件、後見人11件
後見監督人3件
(市民後見人3人を監督)



生活介護

37,705,526円

障がいのある人が自立した日常生活・社会生活が営めるよう、その人に合わせた生活支援を行いました。

- つくしんぼ
日中活動
自主製品販売、アルミ缶回収、
内職作業、
リサイクル分別作業、
市内のイベント参加
- 余暇活動
音楽療法、
スポーツレクなど



▲アルミ缶リサイクル作業
ご自宅にアルミ缶の回収
に伺います。



就労継続支援B型

49,735,219円

就労に対する姿勢などを指導するとともに、その人に合わせた仕事の提供を行いました。

ひまわり・東館

仕事内容
食堂運営、学童へのおやつ提供、清掃など
平均月額工賃
20,578円



▲東館
クッキーを作り、地域に販売しています。学童のおやつ作りもしています。



◀ひまわり
食堂で軽食喫茶を運営しています。写真はクリスマスメニューとして作ったものです。

地域活動支援センター

12,358,590円

障がいのある人などに、社会参加のきっかけにしてみらえるよう、各種教室事業を開催しました。

- 機能回復訓練
各種教室
陶芸、生け花、パステルアート、写真、体操など7教室
- サークル活動支援
ペンギンクラブ、PCC六星、カラオケの3サークル
- 社会参加促進 青年学級、親と子の生活訓練など



▲写真教室
宝幢寺にて「梅」を撮影し、後日、撮影した写真をパソコンに取り込み、梅の俳句を添えてプリント加工しました。



▲カラオケサークル
「声を出すサークル」として元年度から活動を始めました。視覚障がいのある人の参加が多くみられます。

クローバー

仕事内容
内職、清掃、不燃ごみリサイクルなど
平均月額工賃
10,274円



▲クローバー
内職作業として、線香を立てる灰を計測し袋詰めを行っています。



報告

今だからこそ必要な地域の支え合い



♥ マスクのご寄附

4月から5月、地域の皆様から多数のマスクのご寄附がありました。たくさんのご支援ありがとうございました！

♡料理ボランティアさくらんぼ様 手作りマスク120枚 → 学童へ

♡上木婦人会様 手作りマスク135枚 → 障がい者通所施設へ

♡放課後志木っ子タイムの保護者の皆様 手作りマスク30枚、不織布マスク415枚 → 学童へ

♡匿名(個人2件) 手作りマスク20枚、不織布マスク400枚 → 地域福祉事業、学童へ

♡匿名(企業1件) 不織布マスク1,000枚 → 地域福祉事業、障がい者通所施設へ



♡ 障がい者通所施設から

生活介護・就労継続支援B型事業所の通所者に配布させていただきました。

突然の環境の変化に戸惑う中、地域の皆様からのご寄附で安心して通所することができています！

みんなで色紙を作成し、感謝の気持ちをお伝えしました。



♡ 学童保育クラブから

学童の子どもたちに配布させていただきました。子どもたちには『命を守ること』を伝える日常の中で、メッセージ付きの手作りマスクなどの寄附をいただき、あたたかい気持ちが伝わりました。

子ども同士が、今までどおり一緒に遊ぶことができる日常が早く戻ってきてほしいと願うばかりです。



♡ ご寄附いただいた団体から

(料理ボランティアグループさくらんぼ様)

新型コロナウイルスの影響で外に出られなくなり、家にあった布で不器用ながらマスクを作って社協に寄附したところ、大変喜ばれて感激しました！

ご近所の方から布をいただき、メンバーの手伝いもあり、子ども用のマスクをたくさん作ることができました。お役に立ててとてもうれしく思います。



♡ 柏町ぞうきんプロジェクト

5月号で紹介した柏町ぞうきんプロジェクトですが、おかげ様でたくさんのタオルと雑巾が集まっています。「外に出られず家で何かすることができてよかった」と作って持ってきてくださる人や家にあったタオルを寄附してくださる人もいらっしゃいました。

人と会う機会が減り、家にいる時間が増えている人も多いかと思います。どこでも誰でも気軽にできて、誰かの役にも立ち、認知症予防にもなるこのプロジェクトに参加してみませんか。

いただいた雑巾は、地域の防災備蓄や施設への寄附、地域のバザーへの出店などに活かす予定です。

今はまだ大勢で集まることはできませんが、新しい支え合いの方法を考えていきましょう！

主催/柏町いきいき応援団

問合せ/高齢者あんしん相談センター
柏の杜 ☎ 048-486-5199



報告

志木市社協 各事業所からのメッセージ



社協の各事業所では、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、訪問や来所などの対面する支援の代わりとして、電話やメールなどでの相談を行っています。

また訪問の際は、マスク着用の徹底と手指消毒、訪問時間の短縮などの工夫をし、安全な支援を心がけています。

地域福祉担当から

地域のつながりが継続できるように、サロン団体の皆様に、自粛期間中でもできる支え合いの啓発チラシなどをお送りしました。

また、今後のサロン活動について個別にお電話などで相談を受け付けています。

詐欺被害防止電話機等購入費補助事業や福祉車両利用料補助金交付事業は引き続き実施しています。

なお、各種ボランティア講座は新しい生活様式に基づき、感染拡大に留意した形での実施を検討しています。

今回、人とつながる大切さを実感した人も多いと思います。できることから少しずつ、地域のつながりを取り戻していきましょう！



問合せ/地域福祉担当
☎ 048-474-6508

障がい者相談支援事業所から

これまで経験したことがないような状況の中、コロナ疲れを感じた人もいると思います。そんな時、誰かと少しでも言葉を交わすだけで、気持ちを軽くすることができると思います。

一人で不安を抱えることがないよう、少しでも話をすることで気分転換を図ることができればと思っています。

ぜひご相談ください。
問合せ/相談支援事業所
☎ 048-475-2277



居宅介護支援事業所から

居宅介護支援事業所では、利用者と相談しながら、訪問の可否を確認しています。

感染予防のためデイサービスなどの外出を控えている利用者に対しては、代替の介護保険サービスの提案や利用調整を行ったり、自宅でできる体操や脳トレプリントを印刷してお渡ししたりするなど、心身共に元気で過ごせるように支援しています。

問合せ/居宅介護支援事業所
☎ 048-471-9717



高齢者あんしん相談センターから

自粛生活による筋力低下を予防するため、自宅で安全に行える運動、口の体操のチラシなどをお送りしました。介護予防として、自宅でもできるちょっとした運動で筋力維持を図りましょう！

また、友人と電話してお互いの状況を確認したり、近くの人や高齢者あんしん相談センターなど、困った時に助けを呼べる相手の連絡先を控えておきましょう。

問合せ/柏の杜 館・幸町
☎ 048-486-5199
☎ 048-485-5610



訪問介護事業所から

業務中は必ずマスクをつけ、エプロン、三角巾、使い捨て手袋を使用しています。

また、手・指の除菌、手洗い・うがいも徹底しています。

利用者の体調不良(発熱等)の時は、ケアマネジャーに報告・相談し、必要最低限の支援をサービス提供責任者が行います。

感染拡大に留意し、お互いに安心できるように対応してまいります。

問合せ/訪問介護事業所
☎ 048-486-0610



理事の就任

このたび、理事の退任に伴い、評議員会において新たに理事が選任されました。退任された理事には、長い間地域福祉にご尽力賜り、誠にありがとうございました。

●理事 (敬称略)

所属団体	新理事	前理事
志木市福祉事務所	村上 孝浩	塩盛 聡子

【任期】令和3年6月の定時評議員会まで

案内 ボランティア活動保険における新型コロナウイルスの取り扱いについて

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、ボランティア活動保険の特定感染症に「新型コロナウイルス」が追加され、補償の対象となりました。

すでに加入している人には2月1日にさかのぼって補償されます。

補償される保険金額は、加入プランによって異なります。詳細は、ふくしの保険ホームページをご参照ください。

※ふくしの保険ホームページ
(<http://www.fukushihoken.co.jp>)

問合せ/地域福祉担当

☎ 048-474-6508



案内 (特例貸付)

緊急小口資金貸付について

新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で、生活資金にお困りの人に向けた緊急小口資金・総合支援資金の特例給付を実施しています。

申し込みを検討されている人は事前にお電話でご相談ください。

●緊急小口資金

対象者 / 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯

貸付上限額 / 10万円以内

※ただし特に必要と認められる場合は20万円以内

貸付利子 / 無利子

●総合支援資金

対象者 / 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯

貸付上限額 / 2人以上世帯 月20万円以内
単身世帯 月15万円以内

貸付期間 / 原則3月以内

貸付利子 / 無利子

問合せ/総務担当 ☎ 048-485-1177

案内

カパル缶バッジ & クッキー販売中!

障がい者通所施設では、新しいデザインのカパル缶バッジとクッキーの販売を行っています! 売り上げは通所者の工賃となります。総合福祉センターの1階で販売をしていますのでぜひお立ち寄りください!

問合せ/障がい者通所施設

☎ 048-486-1880



このたび、総合福祉センターをはじめとする各施設の休館、利用制限、さまざまな事業の中止や延期で、皆様には大変ご不便をおかけしております。

今後も十分な感染拡大防止対策を講じながら各事業を実施してまいります。

今後も引き続き、地域福祉推進へのご理解とご協力をお願いいたします。

◆ **編集後記** ◆

昨年、詐欺被害防止電話機の購入補助事業をご案内し、安心・安全な生活ができる世の中になることを願っていましたが、新型コロナウイルスが勢いを増し、不安な日々が続きました。ようやく休館していた施設も再開し、ほっとしています。

しかし、今後も気を緩めず、「新しい生活様式」を心がけて、「三密」(密集、密閉、密接)を避け、咳エチケット(飛沫感染)を守っていきたいと思います。

今年は夏休みも短くなりますが、地域が元気になるように、今できることをしたいものです。

今号では、令和元年の事業報告・決算報告を掲載しています。志木市社協が地域福祉を推進するために行っているさまざまな事業を紹介していますのでぜひご覧ください。

広報編集委員 (K)